

2

吉岡町のまちづくりの 目指す姿

(1) 吉岡町の将来像

吉岡町は、恵まれた自然と歴史のもと、先人により築かれた礎が実を結び、人口増加を続けています。人口増加率においては県下トップクラスであり、今後もこの傾向が続くと予測され、多方面で住みやすい町として注目されています。

しかし、いずれ本町にも人口減少に転じる時期が訪れます。

これから10年間は、これまでの姿を継承し、町のあるべき姿をより確かなものにしていくため、

将来像を

つむ
思いを紡ぎ、未来につなげる

まちづくり 吉岡

とします。

これまでの一つひとつの思いを紡ぎ合い、未来の住民のために町の魅力をさらに高め、今よりもっと住み続けたいまちづくりを推進します。

「紡ぐ」へ込める思い

「糸」を紡ぐ。

まちのコレマデの 過去、歴史、伝統、先人による礎、住民や地域・民間による活動、町を取組といった“思い”
まちのコレカラの 未来、将来、夢、希望、住民や地域・民間による活動、町を取組といった“思い”
コレマデの“思い”とコレカラの“思い”全てを「糸」に見立て、一つに紡ぎ、未来につなげていく。

コレマデがそうであったように、コレカラも吉岡町をより良い姿で次世代にバトンをつないでいきたいと将来像に掲げるものです。

(2) 将来像実現のための3つのまちづくりポリシー

将来像を実現するために、すべての施策・事業に共通する3つのまちづくりポリシーを示します。

ブランド力と郷土愛

- ◆ 吉岡町の価値をあらゆる分野で向上させます
- ◆ 自らの町であり、ふるさとであるという郷土愛を育みます

ダイバーシティ

- ◆ 新旧住民、年代、性別、国籍等に、こだわらず、吉岡町民として多様性を受け入れる風土を築きます

持続可能性

- ◆ 先人が築き、育ててきた、この豊かな吉岡町を、次世代により良い姿でつないでいきます